

私たちは日本政府に核兵器禁止条約に調印し、批准することを求めます



岡山県原水協通信

2018年 7月 17日 No444
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島町 4-25
TEL086-244-4526(F)/805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

猛暑の中 兵庫から引き継ぎました



寒河駅前での引き継ぎ集会であいさつする三上代表

連日35度を超える猛暑が続いていますが、2018年国民平和行進東京一広島コースが7月16日正午過ぎ、兵庫県から岡山県に引き継がれました。

JR赤穂線寒河駅前の引き継ぎ集会には兵庫からの代表団90余名と岡山県代表団80人が参加しました。

岡山県を代表して三上行進実行委代表委員（県労議長）は核兵器禁止条約採択の経過に触れ、「大国の思のままの状況ではない、女性の活躍も目覚ましい。世界は変わり

つつあります。核兵器禁止条約を結ぶ政府を作る展望を持って運動を進めよう」と訴えられました。行進団は猛暑の中備前市役所まで元気に行進しました。



児島網の目行進は7月16日午前10時から50人が参加して児島支所を起点に市内一巡の行進が行われました。

備前市・住吉神社の休憩所では恒例の『9条の会びぜん』のみなさんが、今年はウメサイダーで迎えてくださいました。おいしかったです。

